「スマートインターチェンジに関するアンケート調査」結果報告書

1　アンケート調査の概要

⑴　アンケート調査の目的

岡崎市では、中日本高速道路株式会社と協力して、新たな北の玄関口となる本市初のスマートインターチェンジを東名高速道路の本線上（岡崎インターチェンジと豊田上郷スマートインターチェンジの中間付近）に整備しています。

今回の調査は、新しくできるスマートインターチェンジの認知度や名称に関する意向、さらには今後のスマートインターチェンジ整備のあり方について、市民および高速道路利用者の皆様から広く意見を聴取し、今後の検討資料とすることを目的に実施いたしました。

⑵　アンケート調査の対象

岡崎市内在住・在学・在勤の方及び高速道路利用者を対象と実施しました。

⑶　アンケート調査の方法

岡崎市 LINE 公式アカウントの「友だち」(17,036 人：９月８日時点) を対象に、LINE アプリ上でアンケートを実施しました。

調査は令和７年 10 月１日㈬から令和７年 11 月２日㈰までの期間で実施し、1,353 件の回答がありました。

⑷　アンケート調査の周知方法

アンケート調査の周知方法は以下のとおりです。

広報媒体	広報日時
報道発表	令和７年９月 26 日
市政だより	令和７年 10 月１日号
岡崎市公式 LINE	令和７年 10 月 18 日 12:00
岡崎市公式Ｘ（旧 Twitter）	令和７年 10 月 18 日 12:00
岡崎市公式 Facebook	令和７年 10 月 18 日 12:00

⑸　アンケート調査の集計・分析

回収されたアンケート結果を集計し、グラフ化した上で分析を行いました。

2　アンケート調査の集計・分析結果

※本報告書における各構成比（%）は、小数点第1位を四捨五入して算出しているため、合計値が100%にならない場合があります。

問１　新しくできるスマートインターチェンジについてお聞きします。

問 1-1　【すべての方に質問】岡崎市初のスマートインターチェンジが東名高速道路にできることをご存じですか。（ｎ＝1,353）

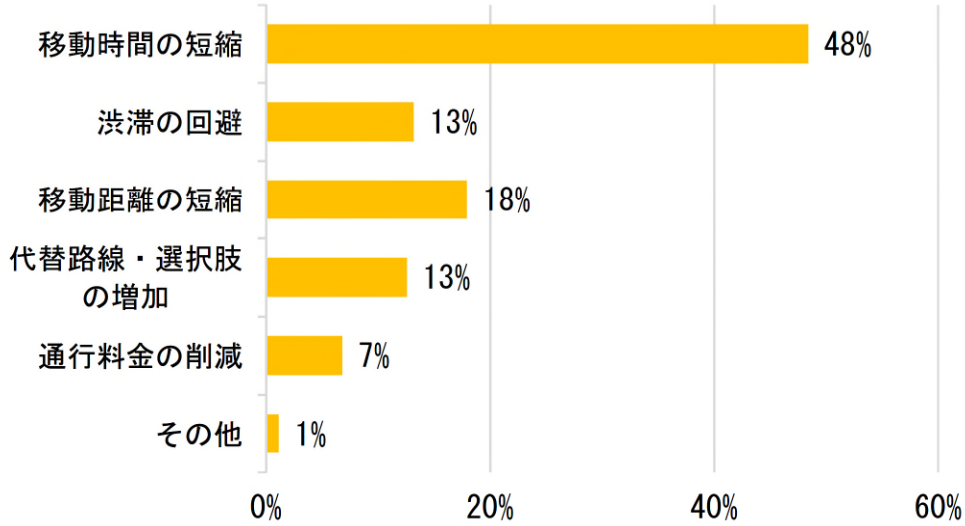
「知っている」が69%、「知らない」が31%でした。回答者の約7割が、スマートインターチェンジが整備されることを認知しています。

問 1-2　【すべての方に質問】岡崎市の新たな北の玄関口となるスマートインターチェンジが開通したら利用しますか。（ｎ＝1,353）

「利用する」が72%、「利用しない」が28%でした。回答者の約7割が開通後の利用を希望しており、期待の高さがうかがえます。

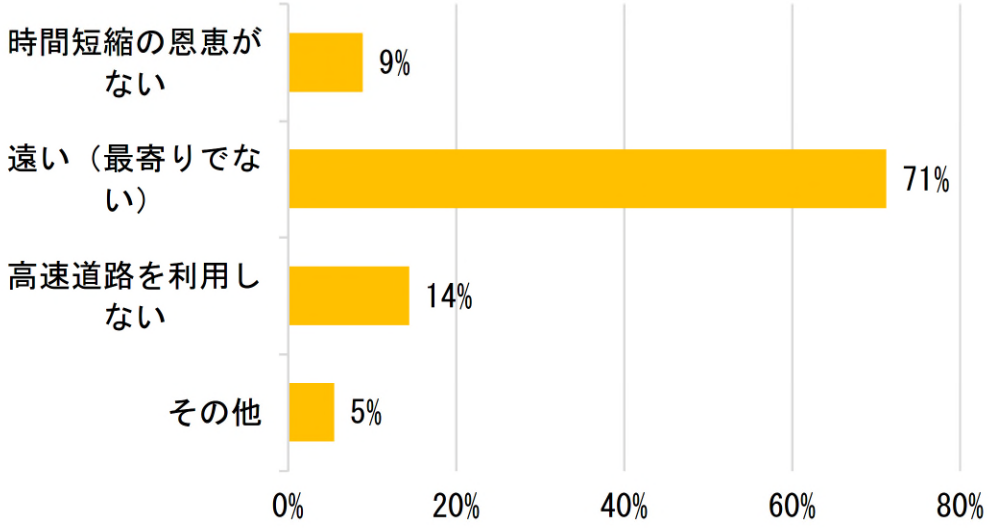
問 1-3　【利用すると思う方に質問】利用する一番の理由は何ですか。（ｎ＝971）

「移動時間の短縮」が48%で最も多く、次いで「移動距離の短縮」が18%でした。移動の効率性（速達性・短縮性）を重視する意見が多くみられました。



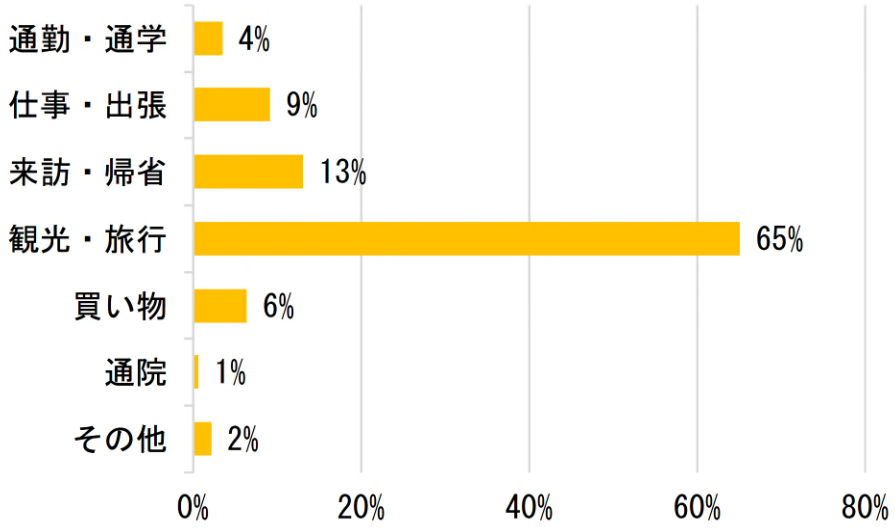
問 1-4　【利用しないと思う方に質問】利用しないと思う一番の理由は何ですか。（ｎ＝382）

「遠い（最寄りでない）」が 71%で最も多く、居住地などの地理的条件が利用意向に大きく影響しています。



問 1-5　【利用すると思う方に質問】想定する主な利用目的はなんですか。（ｎ＝971）

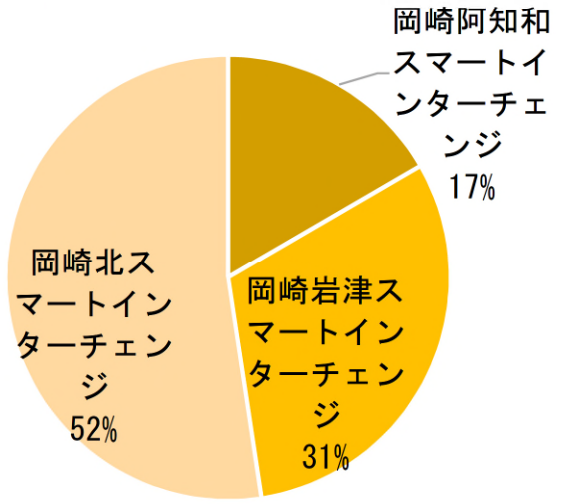
「観光・旅行」が 65%で最も多く、次いで「来訪・帰省」が 13%でした。私的な広域移動を目的とした利用が多く想定されています。



問２　新しくできるスマートインターチェンジの名称についてお聞きします。

問 2-1　【すべての方に質問】新しくできるスマートインターチェンジの正式名称として最もふさわしいと思うものお選びください。（ｎ＝1,353）

「岡崎北スマートインターチェンジ」が 52%で最も多く、次いで「岡崎岩津スマートインターチェンジ」が 31%、「岡崎阿知和スマートインターチェンジ」が 17%の順となりました。



問３　新しくつくるスマートインターチェンジについてお聞きします。

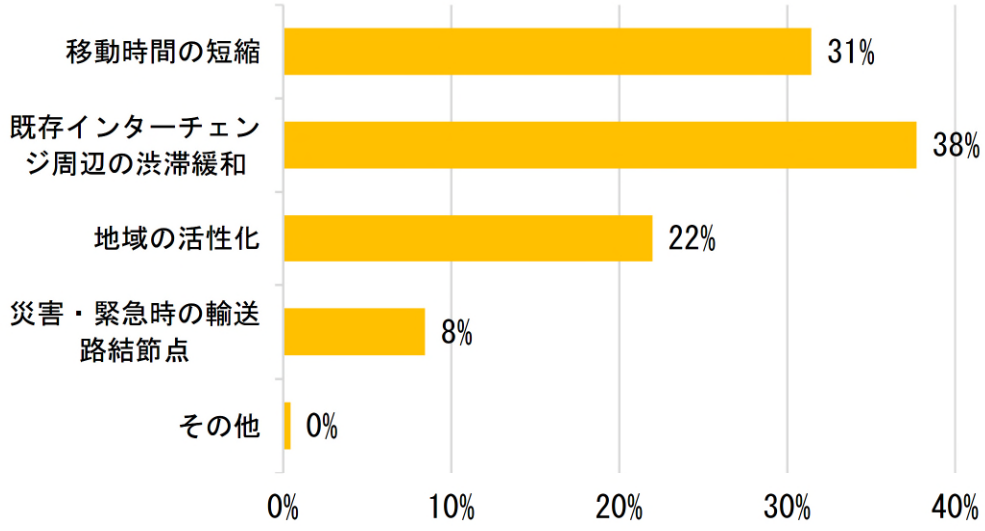
問 3-1　【すべての方に質問】岡崎市内に他にもスマートインターチェンジが必要だと思いますか。（ｎ＝1,353）

「必要だと思う」が 51%、「必要だと思わない」が 49%であり、回答はほぼ同程度に分かれました。

問 3-2　【必要だと思う方に質問】必要だと思う理由で最も重要なものをお選びください。（ｎ＝687）

「既存インターチェンジ周辺の渋滞緩和」が 38%で最も多く、次いで「移動時間の短縮」が 31%でした。交通課題の解決を求める声が多く寄せられています。

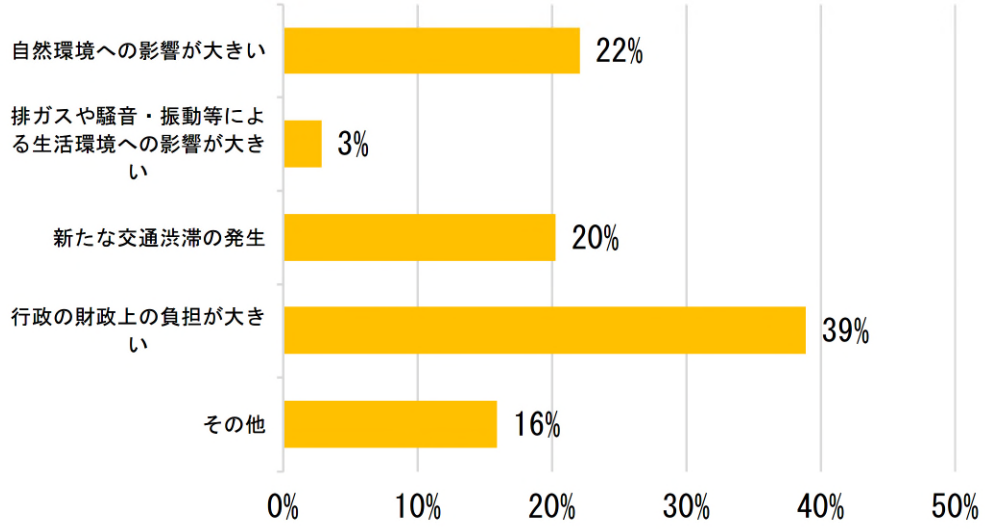
また、その他の意見として、地域の活性化を挙げる意見がありました。



問 3-3　【利用しないと思う方に質問】必要だと思わない理由で最も重要なものをお選びください。（ｎ＝666）

「行政の財政負担」を懸念する意見が 39%で最も多く、次いで「環境への影響」への懸念が多くみられました。

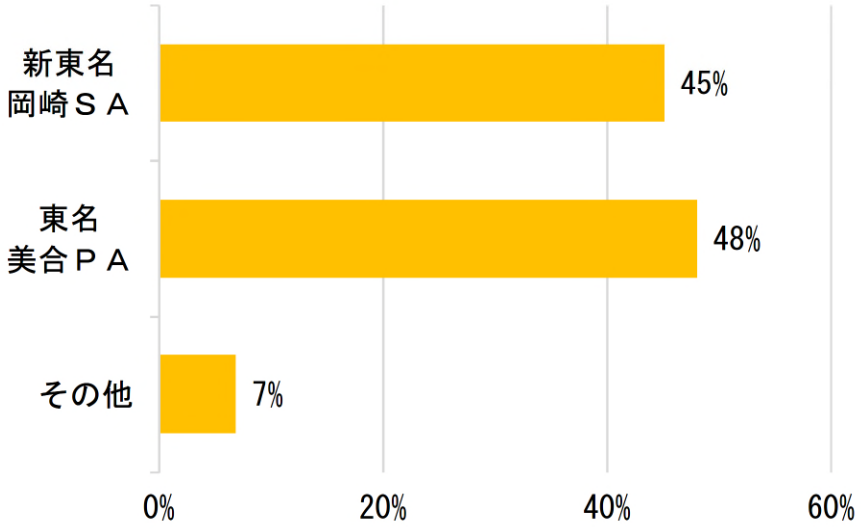
その他には、「必要性を感じない」「現状で十分」といった意見がありました（ｎ＝70）。



問 3-4　【必要だと思う方に質問】新しくスマートインターチェンジをつくるとしたら、どこが良いと思いますか。（ｎ＝687）

「東名美合パーキングエリア」が 48%、「新東名岡崎サービスエリア」が 45%で、ほぼ同程度の支持を得ました。いずれもインターチェンジ間の距離が長い区間での設置を求める声が一定数存在しています。

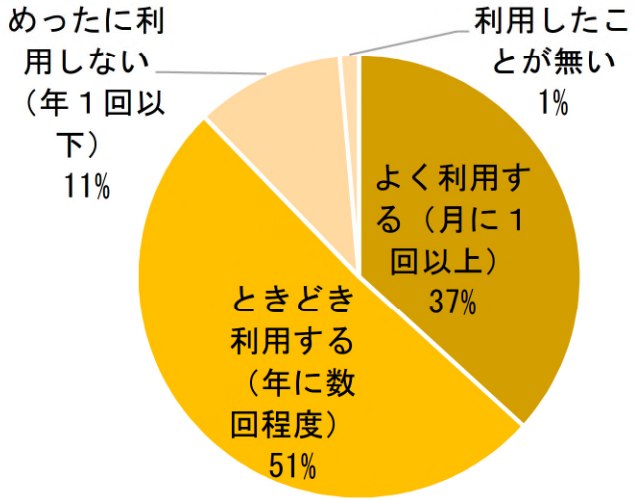
その他には、本宿のアウトレットモール周辺を望む意見がありました（ｎ＝20）。



問４　あなた自身のことについてお聞きします。

問 4-1　【すべての方に質問】高速道路をどれくらいの頻度で利用しますか。（ｎ＝1,353）

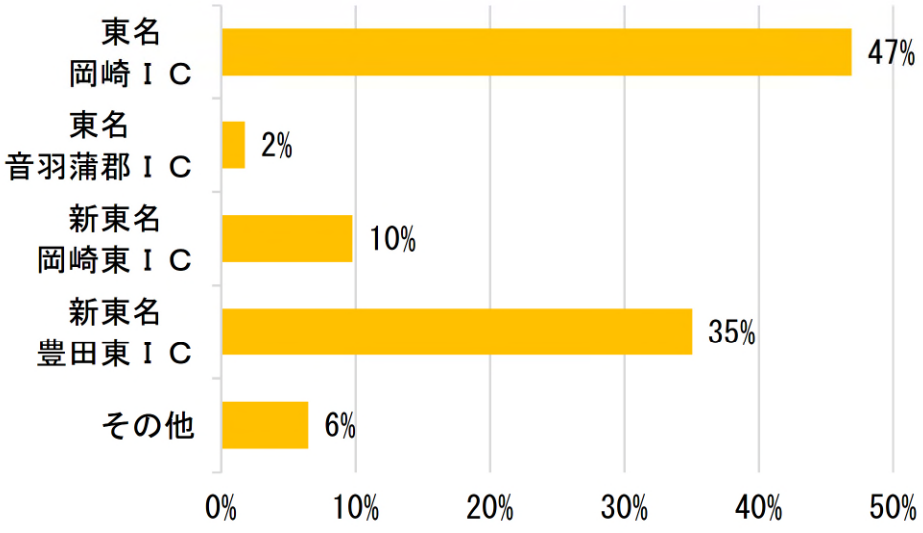
「ときどき利用する」が 51%、「よく利用する」が 37%でした。回答者の約 9 割が、高速道路を定期的に利用しています。



問 4-2　【高速道路をよく利用する、ときどき利用する方に質問】主に利用するインターチェンジはどこですか。（ｎ＝1,187）

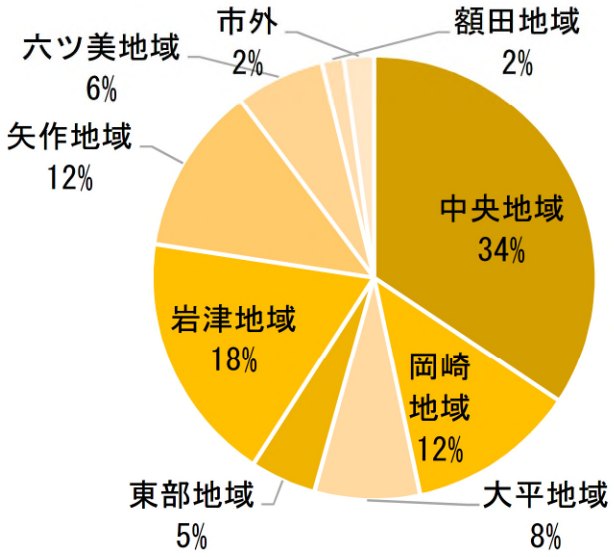
「東名岡崎インターチェンジ」が 47%で最も多く、次いで「新東名豊田東インターチェンジ」が 35%、「新東名岡崎東インターチェンジ」が 10%となりました。

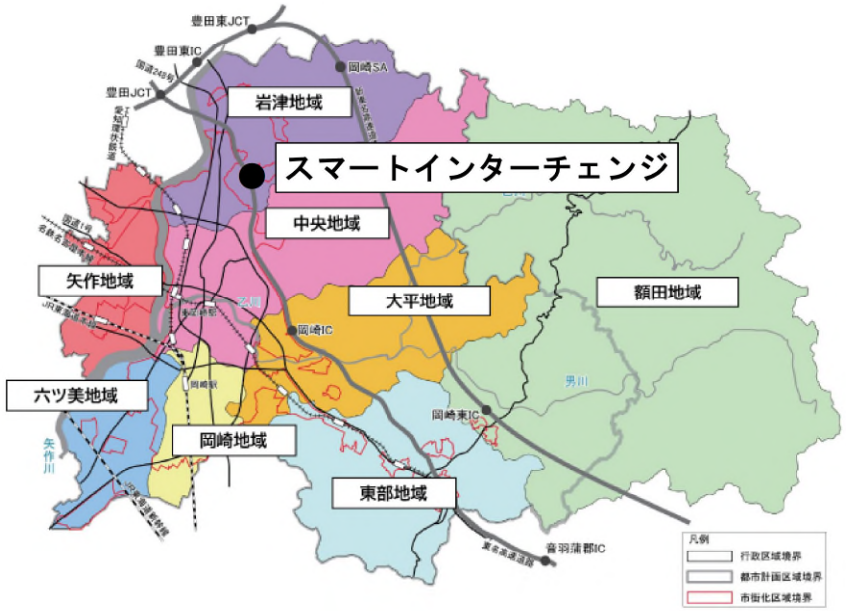
その他には、「東名豊田上郷スマートインターチェンジ」(n＝26)、「伊勢湾岸道路豊田南インターチェンジ」（n＝26）などがありました。



問 4-3　【高速道路をよく利用する、ときどき利用する方に質問】お住いのエリアはどこですか。（ｎ＝1,187）

「中央地域」が 34%で最も多く、次いで「岩津地域」が 18%、「岡崎地域」「矢作地域」がそれぞれ 12%でした。特定の地域に偏らず、市内各地域から幅広く回答をいただいています。





問５　その他ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にご記入ください。

自由記述では、以下のような多岐にわたるご意見をいただきました。

- **交通・渋滞対策**：周辺道路の渋滞対策や交通安全対策、および市内全域の渋滞解消を求める声。
- **地域活性化**　：インターチェンジ周辺の利便性を活かしたまちづくりへの期待。
- **特定の要望**　：本宿アウトレットモール周辺の渋滞対策やスマートインターチェンジの設置を望む意見。
- **慎重意見**　：自然環境への配慮や、財政負担の観点から福祉施策への重点投資を優先してほしいという意見。